

県立常盤高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	全日制	学科	看護科・看護専攻科	R7.5.1 生徒数	(男) 13 (女) 370	計 383			
アクセス	京浜東北線北浦和駅西口 3 番乗り場より西武バス約 20 分「大久保行き」「浦和北高校行き」にて「大久保団地東」バス停下車すぐ								
＜目指す学校像＞									
豊かな人間性、確かな知識・技術を兼ね備えた看護のスペシャリストの養成									
＜教育課程等＞※ 1									
●【確かな知識・技術・主体的に学びに向かう力の育成】 プロジェクト学習や ICT 機器、アクティブラーニングによるグループワークを積極的に実施 ●【コミュニケーション力・プレゼンテーション力の育成】 各種発表会・ピアエデュケーション・看護研究発表会などを通じた生徒相互の学びの輪の広がり ●【看護師国家試験への対策】 看護科（高校）3 年＋看護専攻科 2 年の 5 年一貫教育により、最短で看護師国家試験受験資格の取得 ●【専門性の高い密度の濃い学び】 医師、大学教員による専門講義や病院等での看護実習を通じた看護の実践的な学習 ●【病院への就職及び進学（キャリアアップ）】 県内病院等への看護師としての就職はもちろん、保健師・助産師養成機関への進学、大学編入									
＜本校が求める生徒＞※ 2									
●看護師になりたいという強い意志と覚悟を持ち、熱意を持って 5 年間勉学に取り組める生徒 ●心身ともに健康かつ誠実で責任感の強い生徒 ●生命の尊さを理解し、相手の立場に立って物事を考えられる生徒									
＜学校行事＞									
●戴帽式 基礎的な看護教育を終え、専門的な看護教育の課程に入る志を高める意味でナースキャップとナイチンゲールから看護の灯を受け継ぐ。 ●遠足（6 月看護科 1, 3 年）、修学旅行（6 月看護科 2 学年）広島・関西方面、宿泊研修（5 月看護専攻科 1 年）等 ●段階的な臨地実習（病院や福祉施設等） ●合同プレゼンテーション（看護科）、看護研究発表会（専攻科）									
＜部活動＞									
●運動部（5）と文化部（5） 学習と部活動の両立を通して、充実した学校生活を送っている。中でも、J R C 部は、青少年赤十字の精神に基づき各自が救急救命技術の向上に努め、エコキャップ回収などの各種ボランティア活動も積極的に行っている。									
＜家庭・地域との連携＞									
●保護者面談の実施（6 月看護科）、保護者会（全体及び各学年） ●県内の各病院等で看護科 1～3 年の合計で 8 週間、専攻科 1～2 年合計で 18 週間臨地実習を実施 ●地元の自治会－老人会との交流会の実施 ●地域医療の視点に立った臨地実習（介護施設及び特別支援学校等） ●「夏休み地域活動体験」として、ボランティアや地域を知るための活動（看護科）									
進路	R7.3 卒業生	四大	2 人	短大	人	専門	4 人	就職	5 9 人
	傾向	●専攻科 2 学年全員が看護師国家試験を受験し（2 月）、高い合格率を維持している。修了後は、看護師として実習病院をはじめとする県内各地の病院・診療所等に就職 ●一部の学生が、4 年制大学への 3 年次編入や保健師・助産師養成学校の専門学校へ進学							

【学校教育法施行規則第 103 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

常盤高等学校 看護科・看護専攻科【5年一貫教育の看護師養成専門高校】 ～育成方針～

目指す学校像：豊かな人間性、確かな知識・技術を兼ね備えた看護のスペシャリストの養成

● TOKIWAの特色

【主体的に学ぶ力】

- ① スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール (SPH) レガシー
 - ② 充実した設備・学習環境
 - ③ 5年一貫教育による高い合格率
 - ④ 専門性の高い密度の濃い学び
 - ⑤ 病院への就職及び進学
- プロジェクト学習 ● キャリアポートフォリオ ● エビデンス探究
 - 全教室冷暖房 ● 専攻科棟 ● 看護専門実習室 ● ICT機器完備・WI-FI環境
 - 看護科（高校）3年＋看護専攻科2年の最短で看護師に ● 高い国家試験合格率
 - 病院や老人ホーム、訪問看護ステーションでの実習 ● 医師、大学教員による専門講義
 - 看護師としての病院等への就職 ● 保健師・助産師養成機関への進学、大学3年次編入

Hop

錬成期

高1・2年

看護師になりたい

- 「生涯学び続ける力」・・・高度化する医療に対応する基礎的な力を身につける
- 「豊かな人間性」・・・ボランティア等を通して看護師として人に寄り添う
- 「確かな知識・技術」・・・アクティブ・ラーニングとICT教育を推進する



Step

実践期

高3・専1年

どのような看護師になりたいのか

- 「科学的思考・判断」・・・病院実習に対し根拠をもとに考え判断する
- 「看護師としての覚悟」・・・戴帽式でのナースキャップ授与、灯への誓い
- 「専攻科へのステップアップ」・・・現場の看護師、医師や大学教員などの外部講師による授業



Jump

実現期

専2年

夢への実現に向けて具体的に行動する

- 病院実習を通してこれまで身につけた知識・技術を統合する
- 「看護研究発表会」・・・5年間の総括としての卒業研究発表
- 「看護師国家試験対策」・・・2月の国家試験合格を目指す

● TOKIWAの育てたい力

【生涯学び続ける力】

【イメージする力】

・働くことの楽しさ・厳しさの実感、
看護師としての意味・意義

【課題発見・解決力】

自ら課題を見つけ、解決に
向けて積極的に考え
行動する力

【プレゼンテーション力】

・相手に伝わる言葉・
手法で伝える力

【看護観の形式】

・授業と実習による看護師と
しての意識向上を実感する
・他者を尊重する気持ち